

第2学年 生活科学習指導案

- 1 日 時 令和6年1月25日(木) 第5校時
- 2 場 所 2年生教室
- 3 学 年 第2学年 男子6名 女子5名 計11名
- 4 単元名 「これまでのわたし これからのわたし」
- 5 単元について

○児童観

本学級の児童は、毎日元気いっぱいでも過ごし、屋外での活動や、ものづくりをすることが好きである。また、お手伝いをすることが大好きで、友達や担任の手伝いをする姿が多く見られる。そして、生活科に対しては、「今日は生活ありますか?」と笑顔で担任に聞く児童も多いことから、生活科が好きな児童は多いと考えられる。春には、新しく入ってきた1年生と一緒に学校探検をしたり、1年生に学校を好きになってもらうために1年生と一緒に遊んだりした。この活動を通して、自分達もちょっぴりお兄さんお姉さんになったという実感を得ている。

生活科「とび出せ!町のたんけんたい」、「もっと知りたい たんけんたい」の単元では、町の人にインタビューをする際に、質問をたくさん考えたり、訪問先でもっと知りたくなったことを質問したりするなど、町や町に住む人に対して関心があることが分かる。また、町探検1回目に比べて2回目の方が聞きながらメモすることが上達した。一方で、訪問先で、自分のことを優先したり、友達と話したりするなどの自分中心な児童や、相手の方を見れず、周りを見渡したりするなど聞く時の姿勢に課題がある児童がいる。

話し合いでは、4月当初よりも、自分の意見を伝えることや、理由を付けて発表したりすることができるようになってきた。一方で、まだまだ気持ちを上手く言葉にできなかつたり、相手の意見を受け入れられなかつたりする児童もいる。

		よくあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
		9月			
1	身の回りのものやできごとから自分が調べてみたいことをみつめています。	4	6	0	0
2	友達や地域の人が悩んでいたら助けてあげたいと思います。	4	2	2	2
3	「たぶんこうではないかな。」「こうすればできるのではないか。」と考えています。	2	6	0	2
4	課題をとくために、進んで本を探したりインタビューをしたりしています。	1	3	5	1
5	相手のことを考えたり、伝えたいことや伝え方を選んだりしています。	2	5	2	1
6	調べたことや考えたことなどを、絵などにまとめています。	4	4	2	0
7	調べたことや友達の意見を比べたり、仲間分けしたりして何が分かるのかを考えています。	1	6	3	0
8	友達と話し合うなどして、新しい考えに気付くことができています。	7	3	0	0
9	自分の考えと理由を相手に分かりやすくなるように発表を工夫しています。	4	4	2	0
10	自分の考えを進んで伝えていきます。	4	4	2	0
11	みんなと話し合う時、みんなが納得のいく考えをつくらうとしています。	5	4	1	0

12	学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか。」や「学習方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。	3	2	4	1
13	学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」「もっと調べてみたいこと」「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	3	3	3	1
☆	自分の住んでいる地域のことが好きです。	9	0	0	1

児童アンケートより、12、13の項目の振り返りに関わる活動に課題があることが分かった。

○単元観

本単元は、小学校学習指導要領解説生活編の内容（9）「自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分のことや支えてくれた人々について考えることができ、自分が大きくなったこと、自分のできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かるとともに、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとする。」を受けて設定したものである。内容構成としては、「カ 情報と交流」「コ 成長への喜び」の視点を踏まえて構成している。

生まれてから現在の自分がどれくらい大きくなったのかを振り返り、成長のアルバムを作成する。そして、そのアルバムを元に「思い出すごろく」を作成し、すごろくで遊ぶことを通して、自分のできるようになったことを再確認し、発表会をすることで成長を支えてくれた家族、周りの人々などに感謝の気持ちを表すことをねらいとしている。現在、自分がどんなことができるかを振り返る活動を通して、課題発見力自分自身の成長に関心を持ち、できるようになったことは何か、どのように成長してきたか疑問をもつことができる。また、家族にインタビューをしたり、友達に良いことを見つけてもらったりする活動を通して、課題解決力自分自身の成長について調べ、気づいたことや分かったこと、考えたことをまとめることができ、これまで成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを表すことができる。それから、活動を通しての気づきやできるようになったこと、他者と交流して考えたこと、これからもっと頑張りたいなどの振り返りを行い交流することで、振り返り力自己評価したり、相互評価したりする力を高めることができる。

○指導観

指導に当たっては、児童一人一人が自分の成長に喜びを感じられるようにすることと、児童の思いや願いに沿った活動を行うようにする。

第一次では、自分自身の成長を振り返ったり、友達の良いところを見つけたりする。その活動を通して、自分が小さいころよりもできることが増えたり、内面的な成長に気付いたりすることができるようにしたい。そして、自分の小さい頃の様子や出来事について知りたいことを挙げ、誰にどんな方法で聞けばよいか考える。また、調べたことをワークシートに書いて整理しておく。

第二次では、第一次で調べて分かったことや気付いたことを基に、「思い出のアルバム」を作成する。その際に、思い出のエピソードは、具体的に書くように指導する。また、思い出のアルバムが完成したら、児童同士で交流する時間を設ける。

第三次では、第二次で作成した「思い出のアルバム」から印象に残っている出来事を選び、「思い出すごろく」を作成する。すごろくで遊ぶ活動では、自分や友達の成長の足跡を辿り直すことができる。それを友達と一緒にいき、感想を伝え合うことで、互いに成長をともに喜べるようにしたい。

第四次では、第三次で友達とすごろくをしたことを通して、成長した喜びを感じながら自分たちの成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをお手紙で伝える活動をする。さらに、今回の学習で気付いたことや知ったことを想起しながら、どんな3年生になりたいかを話し合い、今後の自分の成長を思い描きまとめる。その際には、「苦手なことでも、できるようになりたいこと」、「今できることをもっと伸ばしていくこと」、「新しく頑張りたいこと」の3つの視点で書かせるようにする。

アンケートから分かった実態から、活動を短く区切り、色々な場面で自分を振り返る時間を設けたり、児童の思いを受け止めながら話し合いをしたりすることが必要であると考えます。また、課題を解決するために、以前児童が実践したインタビューを思い出させたり、自分の思いを表現する機会を十分取ったりすることも考える。

そのため、話し合いの中で、まだまだ気持ちを上手く言葉にできなかつたり、相手の意見を受け入れられなかつたりする児童に対しては、児童の意見を代弁しつつ、話すときや聞くときの手本を提示しながら話し合いを進める。

アンケートの結果から振り返り力に課題があることから、したことだけを振り返るのではなく、活動を通しての気づきやできるようになったこと、他者と交流して考えたことの視点で振り返りを行う。

課題発見力	自分自身の成長に関心を持ち、気付いたことや分かったことを互いに交流することができる。
課題解決力	自分自身の成長について調べ、気づいたことや分かったこと、考えたことをまとめることができ、これまで成長を支えてくれた人達に感謝の気持ちを表すことができる。
振り返り力	視点を決めて振り返りを行ったり、ルーブリック評価を取り入れたりする。

6 単元の目標

○自分自身の生活や成長を振り返ったり、自分を支えてくれる人々と伝え合ったりする活動を通して、自分が大きくなったこと、自分ができるようになったこと、自分の役割が増えたことなどが分かるとともに、支えてくれている人々との交流を通して、相手への感謝の気持ちを持ち、さらなる成長への願いをもって意欲的に生活することができるようにする。

7 本校で育てようとする資質・能力

課題発見力	自分のまわりから不思議を見つける。
課題解決力	自分の考えをもって表現することができる。
振り返り力	できたこと、わかったことを振り返ることができる。

8 単元の評価規準

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
本校でつけた い資質・能力		課題発見力・課題解決力	振り返り力
単元 の 評 価 規 準	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かっている。 ・自分の成長を支えてくれた人々の存在や自分との関わりに気付いている。 ・優しい気持ち、他者への思いやり、我慢する心など、内面的な成長に気付いている。 ・自分自身のよさや可能性に気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な手掛かりを見付けながら、過去の自分自身や出来事を振り返っている。 ・過去の自分と現在の自分を比べながら、自分の成長を捉えている。 ・それまでの生活や出来事を思い浮かべながら、自分らしさや成長し続ける自分を捉えている。 ・自分の成長を支えてくれた様々な人と自分との関わりを振り返り、表現している。 ・自分の成長への願いをもち、これからの生活について表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことをもっと知りたいという思いをもって、自分の成長を振り返ろうとしている。 ・知りたいことに合わせて、必要な手掛かりを見付けたり集めたりしようとしている。 ・これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもち、意欲的に生活しようとしている。

9 単元におけるルーブリック（思考・判断・表現）

A	B	C
自分の成長や新しい自分のよさに気づき、表現することができている。	自分の成長に気付いたことを表現できている。	自分の成長に気付いたことを表現できなかった。

10 学習過程ごとの主な学習活動と評価規準（全24時間）

次	主な学習活動	評価（評価方法）
一 (五時間)	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">【小単元の目標】自分自身を振り返り、現在の自分と比較したり、友達の良いところを見つけたりしよう。 ・今の自分の「できるようになったこと」等をまとめ、伝え合う活動を通して、自分に関心がもてるようにする。</p> <p>○自分の「すてき」を発見する。 学習の見通しを立てる。 自分の良いところやできるようになったことを見つける①</p> <p style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">思い：自分のできることが増えているな。</p> <p>○もっと「すてき」を発見しよう。 自分の小さい頃の様子や出来事について知りたいことを挙げ、誰にどんな方法を用いて調べるか考える。① ※取材は、各自で行い、授業時間外で行う。</p> <p style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">思い：小さい頃の自分はどんなだったんだろう。</p> <p>○友達の「すてき」を発見しよう。 友達の良いところや成長しているところを発見する。①</p> <p style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">思い：友達のすてきをたくさん見つけたいな。</p> <p>○自分のことをもっと知ろう。（本時4/5） 自分の見つけた「すてき」と友達の見つけてくれた「すてき」を比較する。①</p> <p style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">思い：自分では、見つけられなかった「すてき」があったな。</p> <p>○調べたことを整理する。 第二次からアルバムを作るために調べたことや今までに学習したことを整理する。①</p> <p style="border: 2px dashed black; padding: 5px;">思い：できることが増えていたり、自分の小さい頃の事が知れたりしたからうれしいな。</p>	<p>【知】自分の成長に気付くことができている。（つぶやき・発言・振り返り）</p> <p>【知】昔の自分を知るために、誰に聞けば良いかを決めることができている。（つぶやき・発言・振り返り）</p> <p>【思】自分の成長や新しい自分の良さに気づき、表現できている。（課題解決力）（つぶやき・発言・振り返り）</p> <p>【思】自分のことについて調べることを通して、自分のことや支えてくれた人々について考えている。（つぶやき・発言）</p>

<p>二 (七時間)</p>	<p>【小単元の目標】思い出のアルバムを作ろう。 ・これまで自分が、整理してきたものを基に思い出のアルバムを作成していく。</p> <p>○どんな方法でまとめるか考える。 どんなまとめ方が良いか考える。①</p> <p>思い：どんなまとめ方があるのだろう。</p> <p>○思い出のアルバムをつくる。⑤</p> <p>思い：色んなエピソードを入れたいな。 大きく成長したのは、誰かのおかげだな。</p> <p>○思い出のアルバムを読み合う① アルバムを読み合うことで、友達の成長の足跡を知ったり、自分と比べたりする。</p> <p>思い：友達は、〇〇を頑張っているのか。 私も挑戦してみようかな。私もできるように頑張りたい。</p>	<p>【知】 どんなまとめ方があるか、考えたり知ったりすることができている。 (発言・振り返り)</p> <p>【思】 自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分のことや支えてくれた人々について考えている。 (発言・行動・振り返り)</p> <p>【主】 自分の成長と他人の成長を比べることで、これからの生活をよりよくしようとしている。 (発言・振り返り)</p>
<p>三 (八時間)</p>	<p>【小単元の目標】 思い出すごろくを作ろう ・思い出のアルバムを基に、自分のこれまでの成長をすごろくで表現する。</p> <p>○頑張ったことやうれしかったことなど、印象に残っている出来事を選び、すごろくを作成する。④</p> <p>思い：この出来事をすごろくにしたら面白いかな。</p> <p>○すごろくをペアで遊び、改善点を見つける。①</p> <p>思い：このすごろくは、面白いな。友達の良いところを真似したいな。</p> <p>○改善点を基に新しく付け加える。①</p> <p>思い：前よりも楽しいすごろくができた。</p> <p>○グループですごろくを使って遊び、感想を伝え合う。②</p>	<p>【思】 自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分のことや支えてくれた人々について考えている。 (発言・行動)</p> <p>【思】 自分のすごろくと比較しながら、友達と一緒に楽しんだり、アドバイスをしたりすることができている。 (発言・振り返り)</p> <p>【主】 生活や成長を振り返る活動を通して、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。 (発言・行動・振り返り)</p>

四 (四時間)	<p>【小単元の目標】 これまで自分を支えてくれた人たちに感謝の気持ちを伝えよう。 ・思い出のアルバムや思い出すごろくを通して感じた、自分が支えられているという感謝の気持ちを手紙で表現する。</p>	
	<p>○手紙を書く準備をする。①</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 思い：誰に向けて書こうかな。どんなことを書こうかな。 </div>	
	<p>○手紙を書いて、読む練習をする。①</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 思い：喜んでもらえるといいな。 </div>	<p>【思】 自分のことや支えてくれた人々について考えている。 (課題解決力) (発言・振り返り)</p>
	<p>○手紙を読む①</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 思い：相手に喜んでもらえた。一生懸命手紙を書いてよかった。 これからも、がんばろう。 </div>	
	<p>○振り返り・まとめ① これから、どんな3年生になりたいか考える。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 思い：3年生では、何を頑張っていこうかな。 友達に優しくしてあげたいな。 </div>	<p>【主】 自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、これからの成長への願いを持って、意欲的に生活しようとしている。 (振り返り力) (発言・振り返り)</p>

1.1 本時の学習

(1) 本時の目標

自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分の成長や新しい自分の良さに気づき表現できる。

(2) 本時の評価規準

自分自身の生活や成長を振り返る活動を通して、自分の成長や新しい自分の良さに気づき表現できている。

(3) 準備物

〔指導者〕 ワークシート、ループリック表

〔児童〕 筆記用具、長所を書いた紙、ワークシート、振り返りシート

(4) 学習の展開 (4/24時間)

学習活動	指導上の留意事項 (◆支援を要する児童への配慮)	評価 (評価方法)
<p>1 本時のめあてをつかむ。(5分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 自分のことをもっと知ろう。 </div> <p>2 友達が書いてくれた良いところを読む。(5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足が速くてすごいね ・読書の時間に本を静かに読んでいたね ・音読が上手にできていたね ・物が落ちた時に拾ってくれてありがとう ・ <p>3 グループで感想を伝え合ったり質問したりする。(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「これっていつの時？」 ・「例えばどんなこと？」 ・いいところをたくさん見つけてくれてありがとう 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時に想起しながら、本時のめあてをつかむ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ループリックを示し、本時のめあてがつかめるようにする。 ・前時に書いてもらった自分の良いところを読む。 ・早く読めた児童には、質問することや感想を言う準備をしておくように伝える。 <p>◆感想や質問の言い方は、例を示しておくことで、スムーズに話し合いができるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(例) 私は、〇〇がとても心にのこりました。見つけてくれてありがとう。</p> <p>(例) これは、いつのことですか。このことについてもう少し詳しく教えてください。</p> </div>	

<p>4 自分と友達を書いたすてきを比べ、気付いたことを書く。(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇は自分も友達も書いていた ・新しいすてきが見つかった ・友だちの言うとおりでな ・すてきがいっぱいあった <p>5 成長したことをグループで伝え合う。(10分)</p> <p>6 ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で良いところを探すよりもたくさん見つけてもらえたから、うれしい ・私には、こんないいところがあったのか ・自分と友達のよいところが一緒だった ・もっと出来ることを増やしたいな 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の合間で児童の気づきを紹介し、書くときのヒントになるようにする。 ◆書く時に手がとまっている児童がいれば、活動で使った紙を見せたり、実際に話をさせたりしてから書かせるようにする。 ・グループを変え、書いたことを発表する。 ・本時の学習をふりかえらせ、次時に期待をもたせる。 ・ルーブリックをふまえた振り返りにさせる。 	<p>☆自分の成長や新しい自分の良さに気づき、表現できている。</p> <p>(記述・発言・振り返り)</p>
--	---	---

1.2 板書計画

1/2 5 これまでのわたし これからのわたし

め

自分のことをもっと知ろう。

れい

◎	○	△
自分のせい長や新しい自分のよさに気づき、ひょうげんすることができている。	自分のせい長に気づいたことを表げんできている。	自分のせい長に気づいたことを表げんできなかつた。

かんそう：わたしは、〇〇がとても心にのこりました。見つけてくれてありがとう。

しつもん：①これは、いつのことですか。

②このことについてもう少し詳しく教えてください。

気づき

- ・自分でさがすよりも多く見つかった。
- ・体がせい長した。
- ・ねばりづよくなった。
- ・新しいことがいっぱい見つかった。

→

心もせい長

いろいろな人のおかげ

① めあてをかくにんする。

② 友だちが、書いてくれたよいところを読む。

③ しつもんやかんそうを言う。

④ 自分のよいところを書く。

⑤ ふりかえる。